

二俣小 コミ・スクだより R4.11.7 No.4

ふるさと二俣の地域・保護者とともにある学校、子供たちの輝く未来を目指して

学習支援ボランティアさんによる学習活動

10月のコミュニティ・スクールの学習支援活動として、地域の方やボランティアさんが子供たちの学習を支援して下さった活動を紹介します。

6年家庭科 調理実習ボランティア 3日(月)・6日(木)

6年生は、家庭科「献立を工夫して」で調理実習を行いました。ボランティアさんは、包丁の使い方、フライパンを使って焼く方法などを教えてくださり、安全を見守りながらアドバイスして下さいました。子供たちは、調理実習に緊張しながらも、ボランティアさんがそばにいてくれることで、安心して調理実習をすることができました。



5年家庭科 ミシンボランティア

13日(木)・17日(月)・20日(木)・24日(月)・27日(木)

5年生は、家庭科「ミシンでソーイング」の学習で、裁縫活動を行いました。針と糸の使い方に慣れない子たちに、丁寧に教えて下さったり、ミシンの使い方を教えて下さったりしました。ミシンを使ったことがない子供たちにとって、ボランティアさんは、頼れる存在です。子供たちを多くの手で支えることができるので本当にありがたく思います。



クラブ活動 9月14日(水)・21日(水)・28日(水)・10月26日(水)

生け花クラブ、絵手紙クラブは、地域の講師の方に教わりながら活動を進めました。とても分かりやすく、丁寧に教えて下さるので、子供たちも意欲が高まり、一生懸命取り組みました。個性豊かで、とてもよい作品ができあがりました。



読み聞かせボランティア（スマイル・マミー） 26日（水）

10月も地域や保護者の方が、本の読み聞かせボランティア（スマイル・マミー）として、朝活動の時に各学級の子供たちに本の読み聞かせをしてくださいました。スマイル・マミーの皆さんの読み聞かせは、子供たちをお話の世界へ引き込んでくださいます。心が豊かになり、本好きな子が多くなりました。



第2回学校運営協議会を開催しました 19日（水）

委員の皆様から貴重な御意見をいただきましたので、紹介させていただきます。

- ・二俣小の活気、明るさを感じました。子供のつぶやきが多く聞かれ、先生と子供たちのやりとりの様子から、よい関係性を築いていることが分かりました。
- ・ICT活用、タブレットを使った授業に驚きました。子供たちの技能の高さとそれを指導する先生方の情報活用力がすばらしいと思いました。
- ・ALTのいない外国語、外国語活動は専門性を問われると思いますが、よく教員一人で指導できるなあと感心しました。
- ・とともしっかりした道徳の授業で、子供たちが自分の考えを表し、みんなで話し合うことができていました。板書に一人一人の考えが表れ、とても見やすかったです。
- ・登下校時に、挨拶する子が多くなったと思います。
- ・家庭科の学習支援ボランティアは有効だと思います。他教科等にも広めていきたいし、見守りボランティア、環境整備ボランティアなど、アナウンス・依頼をしていきたいです。
- ・全国学力調査結果から、理科にもっと目を向ける必要があると思います。興味・関心、科学的な目をもてるようにするため、理科的な体験学習を取り入れたらいいと思います。

学習支援ボランティア募集

地域・保護者の皆様へ、家庭科（調理・裁縫）・書写（毛筆）・外国語（英語）などの学習補助、生活科や総合の校外学習引率補助の学習支援ボランティアさんを随時募集しています。コーディネーターから、お声を掛けさせていただくこともあります。希望される方がいらっしゃいましたら、お気軽に学校へ連絡をください。